



2025年度 決算説明資料

東ソー株式会社

2026年5月13日

■ <u>トピックス</u>	3
■ <u>2025年度決算</u>	
決算概要	5
連結対象会社・主要指標	6
売上高・営業利益分析（セグメント別）	7
業績概要	8
営業外損益及び特別損益等	12
連結貸借対照表（要約）	13
連結キャッシュ・フロー計算書（要約）	14
■ <u>2026年度</u>	
業績予想	16
株主還元	17
セグメント区分の変更	18
■ <u>参考</u>	
連結業績推移	20
連結対象会社・主要指標推移	21
連結売上高・営業利益推移（セグメント別）	22
連結売上高・営業利益（中期経営計画の事業ポートフォリオ別）	23

- 2025年12月 スパッタリングターゲット製造設備の生産能力を増強
- 2026年5月 バイオマス発電所を新設
- 2026年春予定 分離精製剤の生産能力を増強
- 2026年夏予定 HDI誘導品の生産能力を増強
- 2027年春予定 ベトナムに粗MDIスプリッターを新設
- 2027年春予定 分離精製剤の生産能力を増強
- 2030年春予定 クロロプレンゴムの生産能力を増強

2025年度決算

(単位：億円)

		24年度	25年度	増減	
売上高		10,634	10,199	△ 435	－：ナフサ価格や主要製品の海外市況下落に伴い販売価格が下落
営業利益		989	955	△ 34	+：エンジニアリング事業の売上拡大 +：交易条件の改善（原燃料価格下落＞販売価格下落） －：在庫受払差の悪化、固定費の増加
経常利益		1,030	1,068	37	+：為替差益計上による営業外損益の改善
親会社株主に帰属する当期純利益		580	416	△ 164	－：トーソー・SMD, Inc.の固定資産に係る減損損失を計上
為替レート	(円/USD)	152.6	150.7	△ 1.9	
[TTM期中平均]	(円/EUR)	163.9	174.6	10.8	
国産ナフサ	(円/KL)	75,650	65,225	△ 10,425	
ベンゼン	(USD/T)	953	737	△ 216	
P V C	(USD/T)	745	637	△ 108	
V C M	(USD/T)	595	493	△ 102	
液体苛性ソーダ	(USD/T)	479	430	△ 49	
M D I (モノメリック)	(USD/T)	1,930	1,754	△ 176	
M D I (ポリメリック)	(USD/T)	1,893	1,637	△ 256	

連結対象会社

(単位：社)

	24年度	25年度	増減	内訳
連結子会社	91	89	△ 2	- : PTラウタン・オルガノ・ウォーター (工) 東洋ポリマー (株) (石)
持分法会社	14	15	1	+ : PTラウタン・オルガノ・ウォーター (工)
連結対象会社	105	104	△ 1	

石：石油化学 工：エンジニアリング

主要指標

(単位：億円)

	24年度	25年度	増減
設備投資額	812	727	△ 85
減価償却費	457	462	5
研究開発費	221	230	8
有利子負債	1,858	2,351	493
金融収支	1	△ 3	△ 4
自己資本比率 (%)	62.3	59.0	△ 3.3
従業員数 (人)	14,813	14,850	37

(注) 有利子負債にはリース債務を含む

売上高・営業利益分析 - セグメント別

(単位：億円)

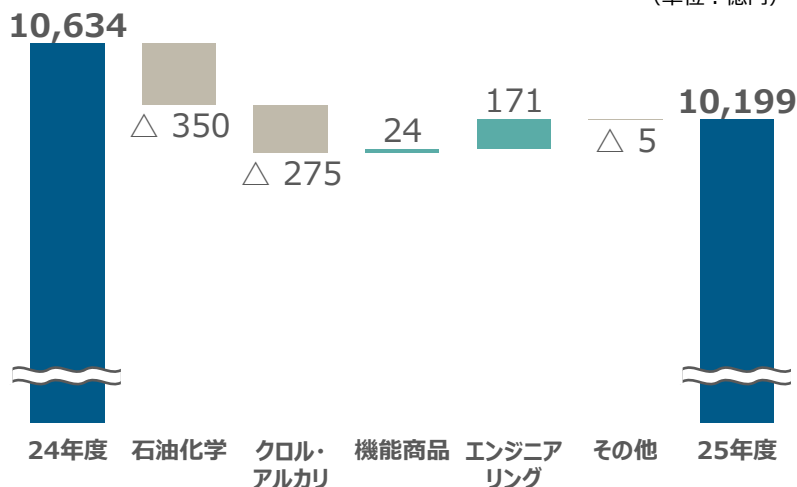
	売上高			増減要因		
	24年度	25年度	増減	数量差	価格差	うち為替の影響
石油化学	2,048	1,697	△ 350	△ 136	△ 214	△ 6
クロル・アルカリ	3,734	3,460	△ 275	△ 15	△ 260	△ 26
機能商品	2,705	2,729	24	43	△ 19	△ 4
エンジニアリング	1,693	1,864	171	161	10	10
その他	454	449	△ 5	△ 4	0	0
合計	10,634	10,199	△ 435	49	△ 484	△ 26

(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	24年度	25年度	増減	数量差	交易条件	固定費差他
石油化学	143	97	△ 46	△ 21	0	△ 24
クロル・アルカリ	95	19	△ 76	△ 24	9	△ 60
機能商品	386	399	13	21	29	△ 37
エンジニアリング	336	404	67	67	0	0
その他	29	36	7	7	0	0
合計	989	955	△ 34	49	38	△ 121

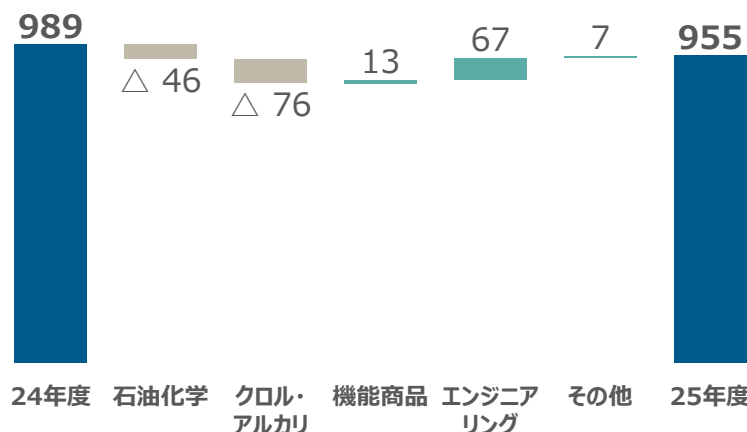
売上高分析

(単位：億円)



営業利益分析

(単位：億円)



業績概要 - 石油化学事業

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	24年度	25年度	増減	数量差	価格差	うち為替の影響
オレフィン	1,263	957	△ 306	△ 110	△ 196	△ 6
ポリマー	785	740	△ 44	△ 26	△ 18	0
合計	2,048	1,697	△ 350	△ 136	△ 214	△ 6

(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	24年度	25年度	増減	数量差	交易条件	固定費差他
石油化学事業	143	97	△ 46	△ 21	0	△ 24

<オレフィン>

- ・エチレン及びプロピレンは、コンビナート内の需要減少により出荷が減少、ナフサ価格の下落により販売価格が下落
- ・キュメンは、需要減少により出荷が減少、海外市況下落の影響を受けて販売価格が下落

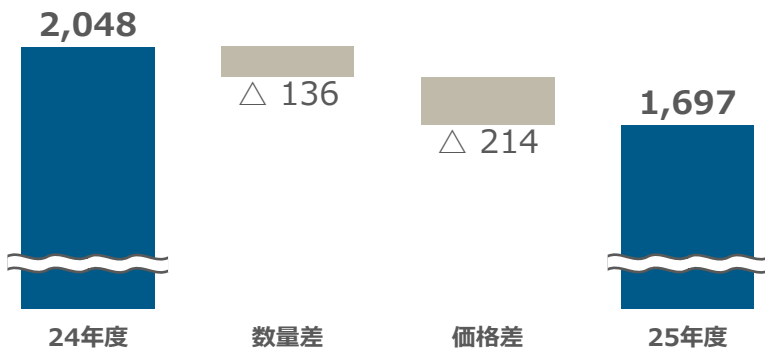
<ポリマー>

- ・ポリエチレン樹脂は、半導体分野向けHDPE樹脂やラミネート用LDPE樹脂の出荷が堅調に推移したが、太陽電池封止膜用EVA樹脂の需要減が大きく、全体としては出荷が減少、ナフサ価格の下落により販売価格は下落
- ・クロロブレンゴムは、需要回復の遅れなどにより出荷が減少、価格是正により販売価格は上昇

クロロブレンゴムやキュメン等の出荷の減少、在庫受払差の悪化、固定費の増加により減益

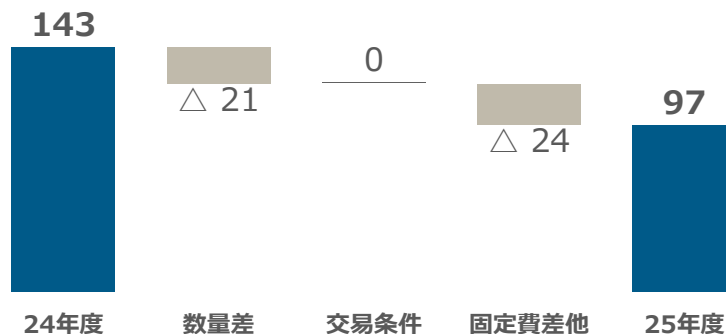
売上高分析

(単位：億円)



営業利益分析

(単位：億円)



業績概要 - クロル・アルカリ事業

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	24年度	25年度	増減	数量差	価格差	うち為替の影響
化学品	2,186	1,990	△ 196	△ 12	△ 184	△ 13
ウレタン	1,443	1,354	△ 89	△ 1	△ 88	△ 12
セメント	106	116	11	△ 1	12	0
合計	3,734	3,460	△ 275	△ 15	△ 260	△ 26

(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	24年度	25年度	増減	数量差	交易条件	固定費差他
クロル・アルカリ事業	95	19	△ 76	△ 24	9	△ 60

<化学品>

- 苛性ソーダは、南陽事業所の定期修繕規模の違いによる生産量の減少に伴い出荷が減少、海外市況も下落
- 塩化ビニルモノマーは、南陽事業所の定期修繕規模の違いによる生産量の減少に伴い出荷が減少
- 塩化ビニル樹脂は、海外出荷が増加
- 塩ビ製品は、海外市況の下落により海外向け販売価格が下落

<ウレタン>

- ジフェニルメタンジイソシアネート（MDI）は、前期並みの出荷、海外市況の下落及び為替の影響により販売価格は下落
- ヘキサメチレンジイソシアネート（HDI）系硬化剤は、市況の低迷に伴い販売価格が下落

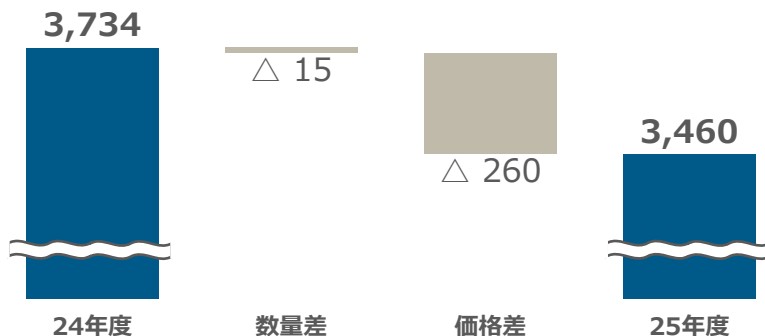
<セメント>

- 需要低調により出荷が減少、国内販売価格は上昇

塩化ビニルモノマーや苛性ソーダの出荷の減少、在庫受払差の悪化、固定費の増加により減益

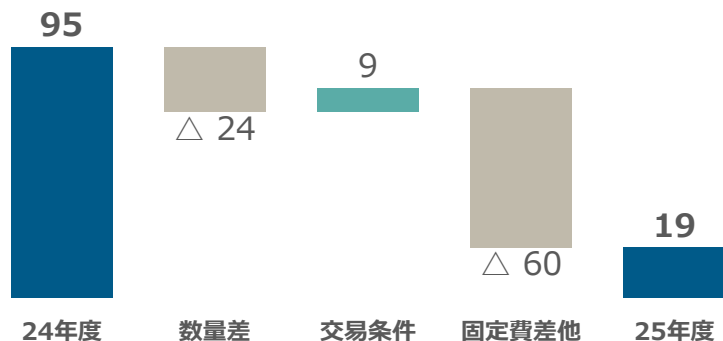
売上高分析

(単位：億円)



営業利益分析

(単位：億円)



業績概要 - 機能商品事業

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	24年度	25年度	増減	数量差	価格差	うち為替の影響
有機化成品	743	749	6	19	△ 14	△ 6
バイオサイエンス	689	690	1	3	△ 1	△ 3
高機能材料	1,272	1,289	17	21	△ 4	5
合計	2,705	2,729	24	43	△ 19	△ 4

(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	24年度	25年度	増減	数量差	交易条件	固定費差他
機能商品事業	386	399	13	21	29	△ 37

<有機化成品>

- ・エチレンアミンは、前期並みの出荷、海外市況の下落や為替の影響により販売価格は下落
- ・臭素は出荷が増加し、海外市況の上昇により販売価格が上昇

<バイオサイエンス>

- ・計測関連商品は、米国で液体クロマトグラフィー用充填剤の出荷が増加
- ・診断関連商品は、国内および中国で体外診断用医薬品の出荷が減少

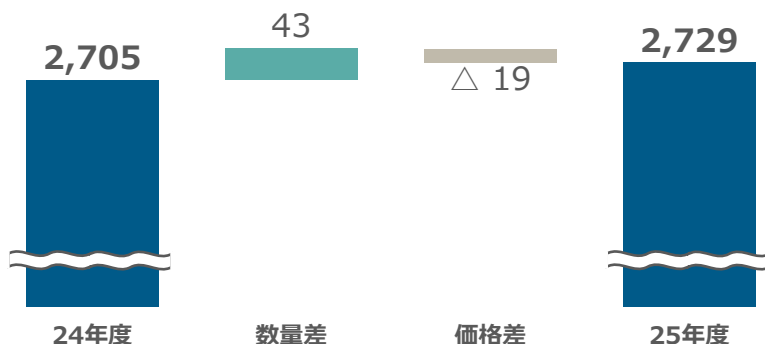
<高機能材料>

- ・ハイシリカゼオライトは、北米向け石油化学用途や中国・インド向け自動車用途の出荷が増加、構成差により販売価格は下落
- ・ジルコニアは、装飾用途や東アジア向け歯科用途の出荷が増加
- ・石英ガラスは、海外において半導体用途の出荷が減少したが、液晶用途の設備事故の影響が解消したため全体としては出荷が増加
- ・スパッタリングターゲットは、海外において出荷が増加、構成差や為替の影響により販売価格は下落
- ・電解二酸化マンガンは、欧州地域での出荷が増加、アジア地域での出荷は減少し、全体としては出荷が減少

在庫受払差の悪化や固定費の増加があるものの、ハイシリカゼオライトやジルコニアの出荷の増加、臭素市況の上昇や原燃料価格の下落による交易条件の改善により増益

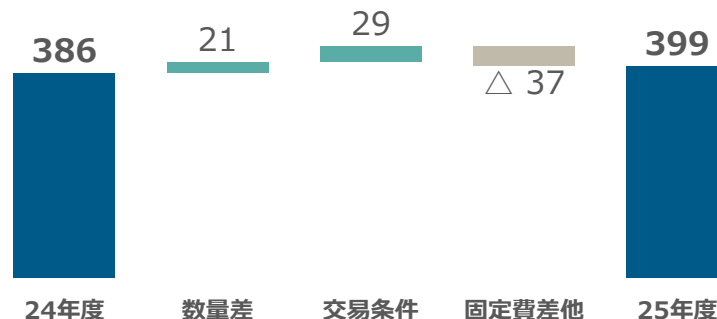
売上高分析

(単位：億円)



営業利益分析

(単位：億円)



業績概要 - エンジニアリング事業 ・ その他事業

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	24年度	25年度	増減	数量差	価格差	うち為替の影響
エンジニアリング事業	1,693	1,864	171	161	10	10

<エンジニアリング>

- ・ 水処理エンジニアリング事業は、日本や台湾、米国において半導体関連のプラント案件が順調に進捗したことに加え、設備保有型サービスや各種のメンテナンスなどソリューション案件も好調に推移したことから、売上高が増加
- ・ 建設子会社の売上高は増加

	営業利益			増減要因		
	24年度	25年度	増減	数量差	交易条件	固定費差他
エンジニアリング事業	336	404	67	67	0	0

水処理エンジニアリング事業の売上高増加により増益

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	24年度	25年度	増減	数量差	価格差	うち為替の影響
その他事業	454	449	△ 5	△ 4	0	0

<その他>

- ・ 運送・倉庫、検査・分析、情報処理等その他事業会社の売上高は減少

	営業利益			増減要因		
	24年度	25年度	増減	数量差	交易条件	固定費差他
その他事業	29	36	7	7	0	0

営業外損益 及び 特別損益等

(単位：億円)

	24年度	25年度	増減
営業利益	989	955	△ 34
金融収支	1	△ 3	△ 4
為替差損益	△ 16	66	81
持分法損益	33	26	△ 6
その他	23	23	0
営業外損益	41	112	71
経常利益	1,030	1,068	37
固定資産売却益	3	0	△ 2
投資有価証券売却益	18	39	20
固定資産除却損	△ 21	△ 17	4
投資有価証券売却損	0	△ 2	△ 2
減損損失	△ 16	△ 196	△ 180
その他	0	1	1
特別損益	△ 16	△ 174	△ 159
法人税等	△ 299	△ 319	△ 19
非支配株主に帰属する当期純利益	△ 135	△ 158	△ 23
親会社株主に帰属する当期純利益	580	416	△ 164

連結貸借対照表 (要約)

(単位：億円)

	25年 3月末	26年 3月末	増減
資産	13,273	14,090	817
現金及び預金	1,415	1,796	381
受取手形及び売掛金他	2,959	2,906	△ 53
棚卸資産	2,478	2,435	△ 44
その他流動資産	691	844	153
有形・無形固定資産	4,317	4,383	66
投資有価証券	701	806	104
その他投資等	711	920	210
資産合計	13,273	14,090	817

	25年 3月末	26年 3月末	増減
負債	4,249	4,898	649
支払手形及び買掛金	1,175	1,089	△ 87
有利子負債	1,858	2,351	493
引当金他	1,216	1,459	243
純資産	9,024	9,191	167
資本金	552	552	-
資本剰余金	443	445	1
利益剰余金他	7,372	7,666	294
自己株式	△ 96	△ 344	△ 248
非支配株主持分	753	873	120
負債・純資産合計	13,273	14,090	817

(注) 有利子負債にはリース債務を含む

総資産：現金及び預金の増加等により増加

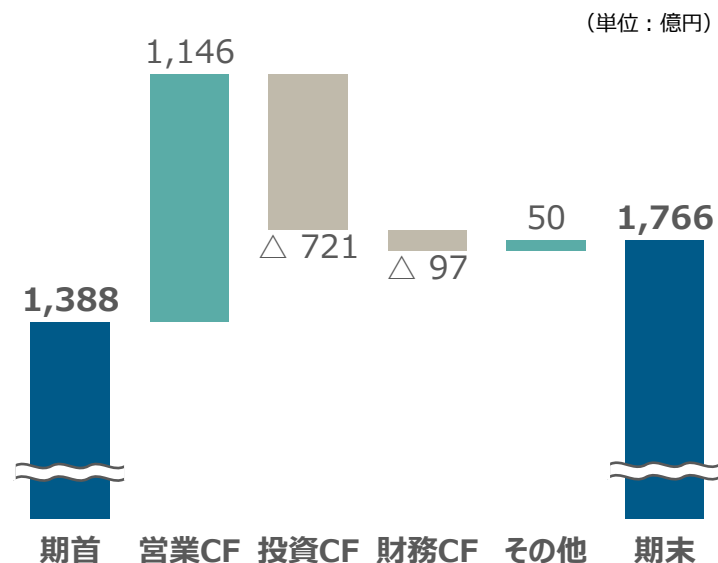
負債：短期借入金、長期借入金の増加等により増加

純資産：自己株式を取得も、親会社株主に帰属する当期純利益の計上、非支配株主持分、退職給付に係る調整累計額の増加等により増加

連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：億円）

		24年度	25年度	増減
営業キャッシュ・フロー	税引前当期純利益	1,014	893	△ 121
	減価償却費	475	481	6
	法人税等	△ 320	△ 221	100
	その他	△ 107	△ 8	99
	計	1,062	1,146	83
投資キャッシュ・フロー		△ 816	△ 721	94
フリー・キャッシュ・フロー		247	424	178
財務キャッシュ・フロー	借入金	△ 25	524	549
	配当金	△ 302	△ 317	△ 15
	自己株式の取得	0	△ 250	△ 250
	その他	△ 52	△ 55	△ 2
	計	△ 379	△ 97	282
現金及び現金同等物に係る換算差額		31	50	19
増減		△ 101	377	478
現金及び現金同等物（期首）		1,490	1,388	△ 101
現金及び現金同等物（期末）		1,388	1,766	377



営業CF：税金等調整前当期純利益が減少も、法人税等の支払額の減少等により収入が増加

投資CF：設備投資による支出の減少等により支出が減少

財務CF：自己株式を取得も、短期借入金・長期借入金の増加により支出が減少

2026年度

2026年業績予想は「未定」

中東情勢の悪化に伴い、今後の生産計画、原燃料コスト、需要面の変化など現時点では不確定要素が多く、合理的な業績予想の算出が困難。

※合理的に予想可能となった時点で速やかに公表

株主還元方針：2025～2027年度

- ・ 総還元性向50%を基本とする
年間1株100円（下限）配当を実施し、配当性向が50%未満であれば自己株式取得により総還元性向を50%にする
- ・ 追加的株主還元として、3ヶ年で500億円の自己株式を取得する

		24年度	25年度	26年度 (予想)	<参考> 25年度 (前回予想※)
1株当たり配当金（円）	中間	50.00	50.00	50.00	50.00
	期末	50.00	50.00	50.00	50.00
	合計	100.00	100.00	100.00	100.00
1株当たり当期純利益（円）		182.13	132.40	-	130.44
配当性向（%）		54.9	75.5	-	76.7

※26/04/21公表値

- 25年度自己株式250億円取得、残り250億円の取得については実施時期を検討
- 26年度配当予想は年間100円/株

セグメント区分の変更

※2026年度より

<これまで>

セグメント	セグメント内訳	※事業区分
石油化学	オレフィン	コモディティ
	ポリマー	
	機能性ポリマー	
クロル・アルカリ	化学品	スペシャリティ
	ウレタン	
	機能性ウレタン	
	セメント	
機能商品	有機化成品	先端
	バイオサイエンス	
	高機能材料	
エンジニアリング	水処理エンジニアリング・建設・修繕	エンジニアリング



<これから>

セグメント	セグメント内訳	※事業区分
基礎素材	オレフィン	チェーン
	ポリマー	
	化学品	
	ウレタン	
	セメント	
付加価値素材	機能性ポリマー	先端
	機能性ウレタン	
	有機化成品	
バイオサイエンス	バイオサイエンス	先端
高機能材料	高機能材料	
水処理エンジニアリング	水処理エンジニアリング	

参考

(単位：億円)

	22年度	23年度	24年度	25年度
売上高	10,644	10,056	10,634	10,199
営業利益	746	798	989	955
経常利益	900	959	1,030	1,068
親会社株主に帰属する当期純利益	503	573	580	416
為替レート [TTM期中平均]	(円/USD) 135.5	144.6	152.6	150.7
	(円/EUR) 141.0	156.8	163.9	174.6
国産ナフサ	(円/KL) 76,625	69,100	75,650	65,225
ベンゼン	(USD/T) 994	914	953	737
P V C	(USD/T) 965	777	745	637
V C M	(USD/T) 835	643	595	493
液体苛性ソーダ	(USD/T) 636	412	479	430
M D I (モノメリック)	(USD/T) 2,260	2,012	1,930	1,754
M D I (ポリメリック)	(USD/T) 2,074	1,668	1,893	1,637

連結対象会社

(単位：社)

	22年度	23年度	24年度	25年度
連結子会社	95	93	91	89
持分法適用会社	14	14	14	15
連結対象会社	109	107	105	104

主要指標

(単位：億円)

	22年度	23年度	24年度	25年度
設備投資額	792	614	812	727
減価償却費	406	427	457	462
研究開発費	214	220	221	230
有利子負債	1,830	1,831	1,858	2,351
金融収支	12	5	1	△ 3
自己資本比率 (%)	61.9	61.6	62.3	59.0
従業員数 (人)	14,266	14,394	14,813	14,850

(注) 有利子負債にはリース債務を含む

連結売上高・営業利益推移 - セグメント別

連結売上高

(単位：億円)

	2025年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q
石油化学	451	446	434	367
クロル・アルカリ	821	840	877	922
機能商品	677	674	675	703
エンジニアリング	391	467	470	536
その他	111	113	114	111
合計	2,451	2,540	2,569	2,638

連結営業利益

(単位：億円)

	2025年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q
石油化学	0	41	40	16
クロル・アルカリ	△ 19	16	4	18
機能商品	95	112	104	88
エンジニアリング	76	109	93	126
その他	9	9	10	8
合計	161	287	252	256

連結売上高・営業利益 - 中期経営計画の事業ポートフォリオ別 (前期比)

連結売上高

(単位：億円)

	24年度	25年度	増減
チェーン事業	6,525	5,906	△ 619
基礎素材	5,205	4,588	△ 618
付加価値素材	1,320	1,319	△ 1
先端事業	3,583	3,749	165
バイオサイエンス	689	690	1
高機能材料	1,272	1,289	17
水処理エンジニアリング	1,622	1,769	147
その他	525	544	19
合計	10,634	10,199	△ 435

連結営業利益

(単位：億円)

	24年度	25年度	増減
チェーン事業	358	252	△ 106
基礎素材	141	2	△ 138
付加価値素材	218	250	33
先端事業	577	640	63
バイオサイエンス	212	194	△ 18
高機能材料	53	69	16
水処理エンジニアリング	311	376	65
その他	54	63	9
合計	989	955	△ 34

連結売上高・営業利益 - 中期経営計画の事業ポートフォリオ別 (2025年度推移)

連結売上高

(単位：億円)

	2025年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q
チェーン事業	1,460	1,477	1,489	1,480
基礎素材	1,139	1,141	1,168	1,140
付加価値素材	321	336	322	340
先端事業	867	929	943	1,009
バイオサイエンス	157	168	171	194
高機能材料	332	314	325	318
水処理エンジニアリング	378	447	447	498
その他	124	134	137	149
合計	2,451	2,540	2,569	2,638

連結営業利益

(単位：億円)

	2025年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q
チェーン事業	8	94	81	69
基礎素材	△ 31	24	9	0
付加価値素材	39	71	72	69
先端事業	138	178	154	169
バイオサイエンス	48	58	56	32
高機能材料	21	16	11	21
水処理エンジニアリング	70	104	87	115
その他	15	14	16	19
合計	161	287	252	256

《注意事項》

本資料の計画や見通し等は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものです。従いまして、今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は大幅に異なる可能性があります。